かんちゃんの音楽療法実績♪ どこでも、いつでも、誰とでも♪

**ドラムサークル**

・関西電力 労働組合さま メンタルヘルスケアと交流のため

・和歌山県海草振興局健康福祉部さま バリアフリー交流会

・和歌山県和歌山ろう学校さま(寄宿舎、幼稚部小学部)いきいき交流事業

・和歌山県和歌山盲学校さま・和歌山県たちばな支援学校さま いきいき交流事業

・和歌山市生涯学習センター活動 紀伊小学校土曜教室での親子イベント

・和歌山県真言宗さま夏休み子ども会・高齢者施設さまでの敬老会でのイベント

・女性の為の癒しのドラムサークル

・リレーフォーライフ和歌山等の野外イベント

・ふれ愛センターでの定例・地域での健康維持、介護予防、異世代交流として

・児童発達支援、放課後等デイサービスさまでの定例セッション

・ダウン症青年の余暇活動の充実、情緒の安定、自己表現の場の個別対応セッション

**ドラムテーブルアクティビティー**

・ダウン症青年の余暇活動の充実、情緒の安定、自己表現の場の個別対応セッション

・高齢者の健康維持、介護予防の為の少人数セッション

**ミュージック・ケア**

・高齢者デイサービスさま、生活介護事業所さま、グループホームさま

・児童発達支援、放課後等デイサービスさま、保育園さま、地域での定例セッション

・重度自閉症、肢体不自由児の発達の援助の為の個別セッション

**その他**

和歌山県立医大付属病院精神科病棟内での期間限定音楽療法、

高齢者デイサービス、サ高住、クリニック勤務時の実践等

・

ドラムサークルは、アメリカから入ってきている手法です。

日本には、一般社団法人ドラムサークルファシリテーター協会があり、かんちゃんは和歌山在住唯一のファシリテーターです。

ドラムテーブルアクティビティーは、基本は中等度～重度の自閉症の方向けに考えられたメソッドです。が、少人数での取り組みであれば、障害あるなし関わらず、ご提供いたします。

ミュージック・ケアは、日本の音楽療法の礎を作った加賀谷哲朗氏の意思を継ぎ、日本ミュージック・ケア協会理事長宮本啓子氏が継承し、今も進化させている日本発祥の集団音楽療法です。和歌山在住のケアワーカー(講師として実践出来る資格)は、現在はかんちゃんのみです。